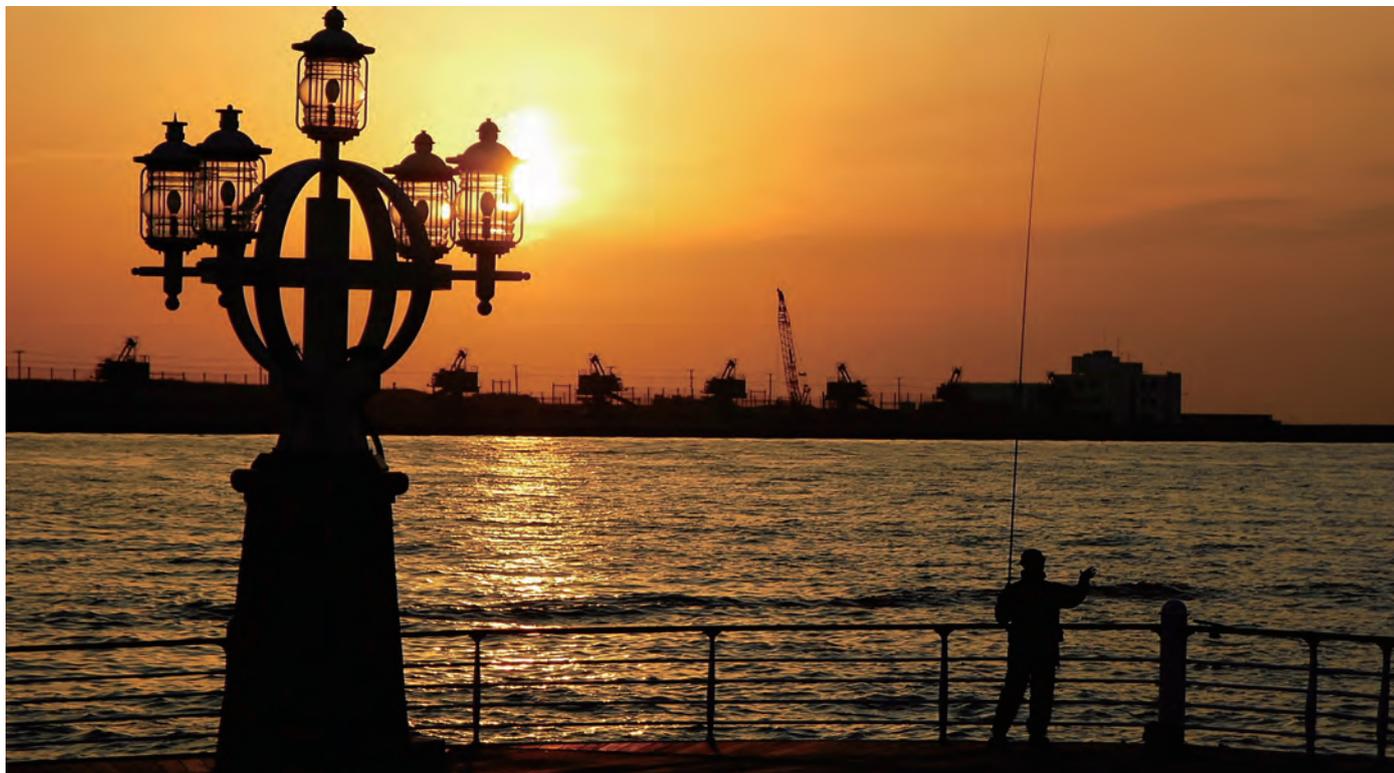




ゆう

発行
シャープ社友会本部
〒581-0066
八尾市北亀井町3丁目1-72
シャープ健康・環境シ(事本)内
TEL 06(6794)8850
ホームページ
「シャープ社友会」で検索



写真：前野敏治さん

ぶらり出かけよう!

夕陽の美しい舞洲緑地公園

舞洲緑地公園は、人工の島「舞洲」にある海と緑に囲まれた美しい公園です。高さ25mの人工の山「新夕陽丘」の頂上からは、360度に広がる眺望と、夕陽はもちろん街の灯や沖行く船の明かりなど、ロマンティックな風景が楽しめます。夏至、冬至に夕日の沈む方向を示す道があり夕陽の沈む方向がすぐわかります。

落ち着いた雰囲気舞洲プロムナードは、癒やしの道ともいわれ、眼前に広がる夕景は、訪れる人々に安らぎを与えます。

- アクセス 【電車】 西九条駅、桜島駅、コスモスクエア駅からバスで15～20分
- 【車】 阪神高速 湾岸舞洲ICから。駐車場有

Page Guide

私の今日この頃

8ページ



たかが写真カメラ
されど生涯写真カメラ!!

佐藤 寛さん
(No.1379)

定年後、趣味の写真を生涯学習として本格的に取り組む、二科展をはじめ通算190点もの公募展に入選・入賞し、二科会 会友に推挙され、記念に写真集「ぶらっと一人旅漫遊紀行」を出版される等のご活躍ぶりです。

- 平成29年度 社友会本部活動方針 新たにカルチャー教室開催 **2ページ**
- 支部だより 東北支部の活動状況 **3ページ**
- 「～のつながりで集う」 山岳部OB/OGが集うエスカルゴの会 **4ページ**
- 同好会と楽しい仲間たち 歴史探訪の会 大石順教尼と早川徳次翁のかかわり **5ページ**
- WE LOVE SHARP 「特選品のご案内」 **6ページ**
- 私の近況短信 / 新入会員紹介等 **7ページ**



ひとり言

ブランドを高めよう!!

以前、宣伝やブランドづくりの仕事を長く経験させて頂いていたこともあって、今もいろいろなところから、「強いブランドをつくりたい」がどうすればいいか!と相談されたりする。しかし、「ハイ、強いブランドはこうすればOKです」と簡単に答えられるようなものではない。

相談頂く内容は様々で、例えば一流ブランドの学校を作りたいとか、観光客に人気があるブランド都市を作りたいとか!こんな課題を頂くと、取りあえず次のようにお答えさせて頂いている。

- ・ひとつはブランド力を高める活動を、本気になって進めること。
- ・相手の心に届けるブランドコミュニケーションをやり続けること。
- ・めざすブランドビジョン・ブランドコンセプトをハッキリさせること。
- ・相手に評価されたい「ブランド価値」の内容を明確にすること。
- ・ブランドづくりは、会社なら社長以下全社一丸となって進めること。
- ・めざす目標を見据えて、成果がでるまでやり続けること。
- ・相手の気持ちに届く、単位になるコミュニケーションを発信すること。

以上7つが、強いブランドを作り上げていくための基本だと思っている。

さらに、ブランドづくりで最もしてはいけないことがある。それはめざすブランドビジョンやブランド価値を決めながら、実際の活動はそれと違う事をする事である。・・・合掌

HKひでと

平成 29 年度 社友会本部活動方針

4月15日に社友会本部総会を行いました。その中で平成29年度の活動方針が決議されました。社友会の大きな課題のひとつは、年々会員の数が減少していることです。

本部の会員数は、平成24年度3230名をピークに年々減少しており、平成29年度は2841名になる見込みです。

平成29年度はこうした会員減少にハドメかける為、以下の3つの重点取り組みを進めてまいります。

【重点取り組みのポイント】

- ① 会社や仲間との絆を深める情報発信の強化
- ② 多くの会員に参加頂ける活動の強化
- ③ 社友会会員の増加促進

【具体的な行事計画】

- ① 総会時に経営状況報告会の開催
- ② 3年振りに新春懇談会を開催予定
- ③ 社友会会員限定の特別価格謝恩祭
- ④ 親睦を深める旅行会の復活

【本部活動計画】

- ① 退職者全員シャープファミリー登録の提案
- ② 会報「ゆう」の年6回発行（昨年5回）
- ③ シャープ社内報 復活の働きかけ当面A4・4ページの会社情報を年6回発行
- ④ SHARP I CLUBへの加入促進
- ⑤ 社友会ホームページの積極活用促進
- ⑥ メール便によるタイムリーな情報提供
- ⑦ ご長寿慶事の継続実施
- ⑧ 高野山供養廟追悼法要

【社会貢献活動】

- ① 神於山・明日香村・若草山の里山保全活動
- ② 会員の趣味を生かしたボランティア活動
- ③ 皆が参加頂けるボランティアの企画推進

【同好会活動】

- ① 参加者増大のための広報活動の強化
- ② 参加し易いカルチャー教室の開催
気軽に参加して頂けるカルチャー教室を皆さんから頂いたアンケートを参考にして開催していきます
乞うご期待!!

カルチャー教室アンケート人気ベスト 10

- ① 大阪再発見町歩きのお会
- ② 終活を考えようセミナー
- ③ デジカメで上手な写真とる方法
- ④ 吉野を知り尽くそう穴場探索のお会
- ⑤ デジカメ写真をワンシートに簡単レイアウト
- ⑥ 近畿の祭りを楽しもうお会
- ⑦ パソコンで年賀状作り講座
- ⑧ スマホの使い方教室
- ⑨ ボケ防止麻雀教室
- ⑩ 落語・歌舞伎・文楽など
古典芸能を学ぶお会



カルチャー教室開催のお知らせ

- ① パソコン教室「デジカメ/スマホ写真による思い出の作品づくり」講座
・6月9日開校 以降6月23日、7月7日
- ② 水彩画教室「初めての方にやさしく教える、楽しく上達できる」実践講座
・6月30日開校 月2回×3ヶ月
- ③ 絵手紙教室「絵も言葉も字も自分流でOK、身近な人に思いを伝える」体験講座
・8月23日開校 以降9月27日
- ④ デジカメ教室「こうすれば上手に撮れる……コツと知識が学べる」実習講座
・9月26日開校 以降10月31日、11月28日



*詳しい募集内容はカルチャー教室チラシをご覧ください
*その他カルチャー教室はご要望を、お聞きしながら順次開催していきます



東北支部の紹介

貞山運河 再生復興の『桜植樹会』に参加!!

高橋 義一 宮城ブロック長

東日本大震災から6年が経ち、被災地の日常生活では、以前と変わらない暮らしを取戻す事が出来ていますが、震災完全復興の道のりは遠く、日々頑張り続けている方々が未だに沢山おられます。特に被害の大きかった沿岸部では、嵩上工事や住宅の高台移転、災害公営住宅建設など災害に強い街づくりが急ピッチで進められています。

■ 東北支部は

会員数144名、仙台が中心となり歩こう会、ゴルフ同好会、パソコン、カラオケ、川柳(ほくりゅう会)各同好会活動が毎月行われ、ホームページに掲載。

各県の活動は釣り同好会、登ろう会、唄おう会など各ブロック長が企画、年1回の宿泊で親睦会を実施。

支部総会は会員が広範囲のため毎年各県持回りでを行い、総会後は「みちのく大懇親会・健康講座」を開催、翌日はオープン参加による同好会を実施しています。

また各県ホームページ担当と共同で会報(社友みちのく)を作成、年2回発行しています。

■ 歴史土木遺産の貞山運河

仙台湾沿いには複数の堀(運河)が連結し、ひと続きの運河群(貞山運河、東名運河、北上運河)が残っており、宮城県の大変貴重な歴史土木遺産となっています。この運河群は、阿武隈川河口より日本三景の松島湾を經由し、石巻市旧北上川河口まで全長49Kmの長さで、日本一を誇ります。

約400年以上前に初代仙台藩主伊達政宗公が舟運に利用する目的で開削を始め、明治期まで三世紀の歳月を費やし整備されたそうです。

今も美しい景観を保ち水運幹線路や排水路に利活用され地元では政宗公の諡(おくりな)に因み、貞山堀と呼ばれ大変親しまれて来ました。

しかし2011年3月の東日本大震災大津波により沿岸は壊滅的な被害を受け、古くから親しまれて来た運河群は大きく壊れ、周辺の松林も流され調和した美しい景観は一瞬で無残な姿となってしまいました。



■ 貞山運河桜植樹プロジェクトに参加

平成26年宮城県では、美しい景観再生と新たな歴史をつなぐため、運河群の復旧と運河沿いに桜の植樹を行っています。

平成27年3月には震災から復興の象徴として、津波防災意識醸成と震災体験伝承を目的とした、官民連携の「貞山運河への桜植樹に於ける技術支援に関する協定」といった壮大なプロジェクトがスタートしました。

早速、社友会宮城ブロックでは地域に貢献したいと考え、桜植樹ボランティア団体に登録、支部役員会にて桜植樹会参加を決定致しました。



■ 桜植樹ボランティア活動の紹介

- ・平成27年3月21日(苗木41本) 貞山運河『桜』植樹会に参加。「多賀城緩衝緑地公園」
- ・平成27年5月24日東北支部総会で桜植樹寄附金を募集し宮城県に寄附。更に会員・個人で毎年苗木を寄贈しています。
- ・平成28年3月19日(苗木42本) 貞山運河『桜植樹会』に参加。「多賀城市貞山掘公園」
- ・平成29年3月18日(苗木143本) 東松島市桜植樹 in 北上運河に参加。



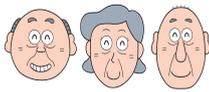
■ 県内で初めて修復完成した運河です

ブルーインパルス(アクロバット飛行チーム)で有名な航空自衛隊松島基地周辺の運河沿いに、オオヤマザクラ、ヤマザクラ、オオシマザクラ143本を植樹し思い思いのメッセージを絵馬に書いて苗木に掛け、今回も子供たちが大勢参加し、大変賑やかな桜植樹会となりました。

これからも毎年3月の桜植樹会に参加し、地域貢献とシャープイメージアップに支援協力して行きたいと思ひます。



平成 29 年 5 月 21 日 山形県天童市天童ホテル



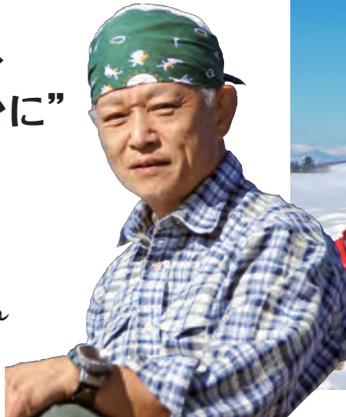
～のつながりで集う たのしい仲間たち

長い間、一緒に仕事をしてきた職場の仲間は、やはり忘れがたい存在です。昔の同僚と旧交を温めておられる方が沢山います。

山歩きで集う仲間達……

“親睦と健康、
人生を豊かに”

小島 誠孝さん
(No.1639)



シャープ山岳部 OB OG「エスカルゴ山の会」

厳冬の美ヶ原にて

■ シャープ山岳部OB/OGの会を創設

「エスカルゴ山の会」が出来たのは、元シャープ山岳部の創設メンバーが定年退職を迎えはじめた1999年(平成11年)の1月23日、あべの「都ホテル」で催された山岳部OB/OGの新年会でした。

シャープを定年退職した後の受け皿として「会員相互の親睦と健康維持、および人生を豊かにすること」を目的に松本雅年氏(現エスカルゴ山の会会長)によって創設されました。

「エスカルゴ山の会」は関西支部(倉原幸支部長)、関東支部(廣島好美支部長)、中国支部(光田信博支部長)の三つの支部、会員数54名(平成29年4月現在)で構成され、会報「エスカルゴ山の会(A4版、約80～100Pフルカラー)」を年2回発行しています。因みに、「エスカルゴ山の会」の名称はシャープ山岳部の会報「エスカルゴ」から転用させていただきました。

■ 月1回の山行とガイドブックの出版

活動の範囲は創設以来、各支部長を中心に、月に1度の集会和山行を自分たちの体力に合った形で楽しむことをモットーにしていますが、時として日本国内にとどまらずヒマラヤ、北米、オーストラリア、欧州、中国、台湾など、海外の山へトレッキングにでかける事もあります。また、創設15周年には記念事業として、ささやかですが山歩きのガイドブック『奈良名山案内』を出版致しました。



劔岳長次郎雪渓を登る

「エスカルゴ山の会」創設から10年が過ぎた頃、“歳を重ねた今もなお、山への憧れ、想いは消し難い”生きた証、山々を歩いた記憶を記録として留めようと言う機運が高まり、小さな冊子でも作ろうと言うことになり、創設15周年の記念事業プロジェクトを立ち上げ、現役時代にハードトレーニングの場とし、定年後は“憩いの場”として慣れ親しんでいる近郊の山々、とりわけ府県境や奈良県の山々を会員皆で踏査し、まとめる事にしました。

しかし、その道のりは平坦ではありませんでした。せっかく踏査した山道が台風で崩落したり、政変で路線バスが無くなる等での再踏査。更には、気候変動による植生の変化で山容が変わってしまい、写真の再撮影を余儀なくさせられるなど困難の連続でした。



熊野古道小辺道を行く

■ 醸成された信頼と絆

踏査を始めて数年、仲間同志で誘いあい、晴れた日、雪の日、雨や風のときなども歩き続けた山々の道、幾度も挫折しそうになりましたが、一つ一つの積み重ねが一層、お互いを信頼の絆で結びつけ、いつしか、一人一人が執筆者となって原稿を書き、山歩きガイドブック『奈良名山案内』(エスカルゴ山の会関西支部刊)として2014年8月に(株)ナカニシヤから出版して頂くことができました。

昨年は会員の金子雅昭氏が山歩きガイドブック『台北低山散歩』(山と溪谷社刊)を出版され、今年2月下旬～3月初旬には、これを記念して皆で台北の山々を歩いてまいりました。

私たち「エスカルゴ山の会」は創設の初心「会員相互の親睦と健康維持、および人生を豊かにすること」を忘れずに、これからも“自分たちの身の丈に合った山歩き”を終生、楽しみたいと存じます。



大石順教尼と 早川徳次翁のかかわり

当同好会は、歴史の古代～近代まで、人物・街道・古墳・神社・寺院等に数々の伝説や謂れを、現地に出かけ好奇心を持って歴史を探訪して楽しんでいる会です。今回は早川徳次翁と大石順教尼ゆかりの地、九度山の「大石順教尼記念館」である旧萱野家を訪ね、館長より、創業者とのかかわり等の詳しいお話をお聞きし、館内に展示している書・絵画などを見学しました。



(早川徳次翁の著書を手にお話しされる萱野館長)

■ 口筆書きの大石順教尼の生立ち

幼少のころ山村流の名取になり大阪の堀江遊郭「山梅楼」で妻吉と名乗り、主人の中川萬次郎の養女となった。

そこで舞に精進していたが、明治38年養父の萬次郎が発狂の末一家6人を殺傷、世に言う「堀江の六人斬り事件」5人が死亡、一人に重傷を負わせた。

事件に巻込まれた妻吉は両腕を切断されながらも一命をとりとめた。

その後、二代目三遊亭金馬の一座で巡業を始め、その間、カナリアが口で雛に餌を与えるのを見て口で字を書く技法を習得しました。

後に身体障害者の相談を始め、高野山金剛峰寺にて得度し名を「順教」と改め仏道の毎日を送る傍ら、同じ立場の身障者の自立支援する福祉活動に励みました。

■ 創業者早川徳次翁との一期一会

厳しい修行の禅寺で知られる岐阜県下美濃加茂市の正眼寺住職・梶浦逸外さんの招きで、そろって講演に出向いて以来のご縁です。

「早川徳次」と「大石順教」の実業家と宗教家、共通の演題は「足らざる幸せ」でした。

口で筆をかんで、書を、日本画を楽しむのを聞き「幼少の頃の不遇、その後幾度かの逆境があったから幸せを築けた」と共通の境遇「足らざる幸せ」だった。

早川徳次翁は極貧、学歴はないに等しい生い立ちがあればこそその幸せ。

順教尼は両腕を切り落とされた17歳からの境遇を語られました。



■ 順教尼の講演内容は

無手、無学、無財この三つの無形の財産が、もし両手があったら決してこのような幸せな生活に巡り合わなかった。と講演されました。

■ ご縁の深まりと福祉活動

講演の機会以来、順教尼が、福祉会館、育徳園に、早川翁も山科の勤修寺仏光院に訪れることが多くなりました。

ある日順教尼が「口で描く人、足で書く人、皆さん上手にならった、どこぞで展示したい」とおっしゃって翌年亡くなりました。

それから10年後、育徳園内に障害者芸術家の画廊が誕生、大石順教尼の思いを叶え、現在も育徳園ギャラリーには大石順教尼の画をはじめ障害者画家の画廊として展示されています。



大石順教尼と早川徳次翁は共に身障者が自立支援する福祉活動に励み、私財を投じて早川福祉会館や障害者の美術ギャラリーと福祉に力を注がれました。

お話を聞き、私は改めて早川(シャープ)電機に勤務したことを大変誇りに思えました。

時間があれば、大石順教記念館(九度山)や育徳園ギャラリーに出掛けて「奉仕の蓄積」で始まる社是を懐かしんでみてください。

今回、お世話頂いた大石順教尼記念館 萱野館長、育徳園村尾事務局長さまにご協力賜りお礼申し上げます。



昨年のNHK大河ドラマ「真田丸」のミュージアムに入館して解散しました。(記：森 尚夫 No1637)

社友会の
皆様へ

梅雨時のご案内



いよいよ梅雨時（6～7月）、高温多湿によりカビ・ダニ・ニオイが気になる時期

これからの時期、生活の中で、特に 悩ましい お困り事は！

室内干しの
ニオイが・・・



布団が
干せなくて・・・
湿気と汗が気になるワ



汗のニオイが
気になる・・・



カビが
気になる・・・



原因となる、“湿気”を抑えて、衣類の乾燥までしてくれる、心強い おすすめ商品

プラズマクラスターの風が広がり お部屋も衣類も爽やか除湿・乾燥

広角自動スイングルーバーで
2段干し、丈の長い衣類でも
しっかり乾燥 (CV-G120)

天井から床まで風を届けます。
衣類の種類、素材などによって、
乾燥の度合いは異なります。

上下最大
約180°
送風



部屋干し衣類の
「生乾き臭」をスポット消臭

約3時間後の効果です*。
吹き出す風の当たらない部分の
ニオイは取れません。

衣類消臭
運転も可能

*ニオイの種類・強さ・対象物の素材などによって、消臭効果は異なります。



自然界と同じイオンで空気を浄化する
「プラズマクラスター」技術



高濃度
プラズマクラスター 7000

除湿機は
お部屋を冷やす機能はありません。
むしろ運転中は熱を発生しますので
室温が上がります。

リビングに最適な
パワフル除湿機

除湿能力 60Hz 12L/日^{※2}
(25℃時 11L/日)

除湿可能面積目安^{※4}
60Hz 15~30畳 (25~50㎡)
(※床~コンクリート)

シャープ 「衣類乾燥」除湿機
CV-G120 -W (ホワイト系) オープン価格

ほぼA4サイズの
コンパクト除湿機

除湿能力 60Hz 7.1L/日^{※2}
(25℃時 6.3L/日)

除湿可能面積目安^{※4}
60Hz 9~18畳 (15~30㎡)
(※床~コンクリート)

シャープ 「衣類乾燥」除湿機
CV-G71 -W (ホワイト系) オープン価格

※1 (CV-G120) 送風の範囲を表しており、スイングルーバーの動く角度とは異なります。 ※2 (付着生乾き臭) ●試験機関：シャープ調べ ●試験方法：部屋干し衣類の生乾きのニオイ成分を付着させた布片にプラズマクラスターイオンを集中的に照射し、消臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価。 ■約3時間で気にならないレベルまで消臭。CV-E71 (CV-G71 と同等性能機種) のイオン送風「弱」運転で実施。 ※3 除湿「強」運転時。室温27℃、相対湿度60%を維持し続けたときの1日あたりの除湿量。 ※4 日本電機工業会規格 (JEM1411) に基づいた数値。*当技術マークの数字は、商品を壁際に置いて、衣類消臭「強」運転時に、高濃度プラズマクラスター7000適用床面積の部屋中央 (床上1.2m) で測定した1㎡あたりのイオン個数の目安です。

私の近況短信

あの人は今...会員の皆様からお寄せ頂いた個人の近況をご紹介します。
(紹介してほしい人がいれば編集室まで)

吉川憲治さん (3659)

40代で大病。体温調節が出来なくなり、退職後は夏は北海道中標津で過ごしています。家のまわりは私設公園で、毎日広大な景色を眺めています。知り合いも年々増え、春になると「早くおいで」と電話がかかってくる。中標津には宿泊場所も多くありますので、皆で来てください。

信夫善治さん (4923)

私は退職後始めた家庭菜園にいそしみ、花鳥風月を楽しんでおります。定期的に会社の旧友や近隣の友と酒を酌み交わし寛いでおり、下手なゴルフもお誘いを受ければ参加し、毎日忙しく走り回っています。

横田 健さん (2488)

退職後、地域のボランティア活動に精をだしていましたが、67歳の検診で左肺腺ガンが見つかり手術にて上葉を切除。5年後、右肺にもガンが見つかり重粒子線を照射し現在は元気に趣味のゴルフを楽しんでいます。「保険に感謝」

乙部正司さん (1923)

「衣食足り、健全なる心身に満ちて幸せを認識」の生活です。趣味：デジカメで散歩時等に草花を撮りパソコンで絵葉書を創る。健康維持：早寝早起きし毎朝ラジオ体操そして毎日の散歩(平均5000歩以上/日)

富永順示さん (1107)

我が愛するタイガースは好調で32年振りの日本一が現実味を増してきました。

ただ、連合町会長を押し付けられ連日の甲子園応援ができなく残念です。

体調は左足以外は順調で日々会社、町会、甲子園と頑張っています。



井澤宏充さん (3000)

土曜は陶芸、日曜は男声合唱、平日も週に3日は映画、美術館、音楽会、飲み会、ゴルフ等で外出。在宅時は短歌・作文、読書(週1冊)クラシック音楽鑑賞、フルート、中世文学の学習等、毎日元気に遊んでいます。

上野新治さん (4058)

現役時に大病を患いましたので定年退職後は健康第一にスポーツクラブに入会、週3回を目標に健康維持に努めております。また地元で馴染むべくマンション管理組合の役員を引き受け、この4月から自治会長を拝命し地域密着の活動を通し元気に暮らしております。

辻井良行さん (5236)

日頃は週3~4日のテニスを楽しんでいます。4年前に海外ホームステイの会に入会し、ドイツ・カナダ等の家庭にお世話になりました。また昨年、絵画同好会にも入会させて頂き、多くの人との出会いに感謝しています。

下津正夫さん (1579)

定年から17年、今年「喜寿」。他人事でなく自分のことだ。まさかのシャープ。第一次希望退職で長男が対象、少し明るさの見える経営状況に、希望を見い出したい。



置田幸一さん (1599)

今年2月、元気で喜寿を迎えました。お天道さま様の恵みの下、妻は花、私は野菜作りを日々楽しんでいます。毎年異なる収穫量は気候のせいだと！又、異文化に興味があり海外のローカルをドライブしながら文化交流をしています。

社友会新入会員

2017/4月~5月

所属	No.	氏名	所属	No.	氏名
本部	6585	中西 俊人	本部	6595	田仲 秀長
本部	6586	松本 孝司	本部	6596	加藤 隆
広島	6587	栄枝 邦夫	本部	6597	松本 俊寛
中部	6588	櫻武 健司	九州	6598	小林 義男
東京	6589	鶴 義之	広島	6599	山田 里美
本部	6590	植村 茂	広島	6600	熊本 美幸
本部	6591	上田 信也	広島	6601	栃原 宏昭
本部	6592	谷川 徹	東京	6602	吉岡 亨
東北	6593	齊藤 俊一	中部	6603	新田 大明
九州	6594	谷口 俊光			

◆ご冥福をお祈りします 2017/4月~5月

所属	会員番号	お名前	年齢	ご逝去日
東京	4118	矢島 世志夫	68	平成28年 6月23日
本部	3466	藤野 誠	70	平成28年10月30日
本部	751	豊田 陽一	81	平成28年11月25日
東京	3172	内山 治雄	72	平成29年 2月 6日
本部	276	道野 誠一	88	平成29年 2月14日
本部	606	宇宿 勝彦	82	平成29年 2月17日
本部	503	門口 休平	84	平成29年 3月 7日
東京	2295	堀井 勉	80	平成29年 3月16日
本部	1742	石倉 末広	76	平成29年 3月18日
東京	2017	麻生 隆	75	平成29年 3月19日
本部	1280	岩崎 啓二	78	平成29年 3月22日
栃木	636	市村 博美	79	平成29年 4月 7日
本部	1077	島田 恭一	79	平成29年 4月16日
東京	1340	吉田 幸市	78	平成29年 4月23日
栃木	4518	玉居子 正美	68	平成29年 5月 5日
東京	1993	上吉原 輝彰	77	平成29年 5月 7日
栃木	1207	村井 敏一	79	平成29年 5月15日
中部	4680	傍島 勝雄	76	平成29年 5月16日
本部	1065	富田 益生	80	平成29年 5月23日

編集室から

♥ 大石順教尼没後50年記念イベント

同好会ページで今回は「歴史探訪の会」で「大石順教尼と創業者 早川徳次翁のかかわり」を紹介していますが、今年は大石順教尼没後50年に当たり、記念の行事が開催されます。良ければご参加下さい。

- ・平成29年7月23日(日)：会場 高野山大学黎明館
- 映画「天から見れば」(無料) 時間 開場12:00 上映13:05分
- ・平成29年11月18日(土) 没後50年

「日本のヘレンケラー大石順教尼 in 高野山」(入場料 2,000円)
会場：高野山大学 松下講堂黎明館
記念講演：高野山無量光院 土生川正道大僧正
記念公演：琵琶(祇園精舎) 舞(三番叟) 講談(順教尼物語)

♠ 水分・塩分を十分に補給して熱中症にならない様に!!

暑さの厳しい毎日が続きます。高齢者は体温調節が不安定になりがち高温多湿、日差しが強い、風が弱い、熱波、などの日は特に注意し、めまいや立ちくらみの症状が出る前に十分な(1日1.5ℓ以上)水分補給をしましょう!! (F.N)

- ◎同好会へのお試し参加は下記へご連絡下さい。
- ◎連絡先..... シャープ(株) シャープ社友会 事務局
- ☎06-6794-8850(直)

私の今日の頃



たかが写真カメラ されど生涯写真 カメラ

佐藤 寛さん
(No.1379)



■ 定年後は趣味の写真を生涯学習に

「定年になったらどうするの?」と妻に聞かれました。本音は家の中でごろごろしては困ると言いたかったようです。

私は何か夢のある新しい生活がしたいなあ~と思っていたので、躊躇なく趣味の写真を生涯学習としてやっていこうと決めたのです。

まず住む所は工場のある東広島市に居ては夢のなかに工場が出てくるのが良くないので、関西の田舎に住もうと生駒を選びました。

次はカメラ……プロが使う機械なら失敗はないだろうということでCANON一眼レフを選択しました。

あとは被写体……何を撮るか?これは簡単です。昔から伝統保存されている村祭りが全国各地で行われています。スナップ写真には村祭りはびっただしで歴史を記録する意味でもよく撮りに行きます。



雨あがり ベトナム

■ プロのテクニックを学ぼうと

生駒市に住所を変えて関西一円の撮影場所が新鮮にみえましたね~。ご近所のカメラ爺さんに誘われて、早々に全日写真連盟生駒支部に入会。支部例会では毎月1回撮影会に参加して翌月撮影した作品を発表する方式で、特訓を受けた感じで楽しくやっていました。

撮影場所は関西一円に拡がりましたが、現状に満足できず、プロ写真家のテクニックを学ぼうと考えて高田誠三、川村高弘、矢野建彦、中村明巳、江口慎一など各氏の教室で学んで来ました。特に矢野先生の主宰するフォトジョイナラは県内随一の規模でよく参加しました。

年1回作品展が行われ、優秀作品は全倍サイズに、通常は全紙サイズに指定されて制作も大変でした。

毎月の撮影会はバスで関西のユニークな風景を求めたの撮影会で楽しく参加できました。

この時に気が付いたのは先生の居ない写真同好会では絶対に上手にならないと思いましたね~



二科会・全国知事会賞受賞作品 お出かけ

■ 作品づくりは難しい……

そこで写真コンテストに応募すれば明確に良否判定されるので、作品が貯まって来るともったいないので公募展に応募し、入選するようになりました。

これは結構はまります。繰り返す内に全国公募展に集中するようになり、良い作品が残るようになりました。

入賞者の懇親会に行くと想定外の写真仲間と親しくなって世間が広くなりました。

全国公募二科展・JPA展・JPS展・日本光画会展・三軌会展など含め通算190点の入選・入賞作品が貯まりました。特に二科会は難関で初入選から10年かかってやっと昨年に会友に推挙されました。

■ 「ぶらっと一人旅カメラ漫遊紀行」を出版

余りにも嬉しくて仕方がないので、記念に写真集を制作しよう!と思いついて自身を奮起「ぶらっと一人旅カメラ漫遊紀行」B5版、世界40か国と国内各地、128点を厳選しての写真集を完成させ今年1月に出版しました。毎日・朝日・産経・読売新聞等に「亡き妻に届けた写真集」の見出しで報道され、NHKでも放映されました。今やとうとう両足を泥沼に突っ込んで写真の世界から抜け出せなくなってしまいました。

写真の世界は奥が深すぎてやってもやっても先が見えない事にも気が付きましたねえ……

無我夢中で写真を撮っているうちに名刺記入欄が一杯になってしまいました。

二科会写真部会友・三軌会写真部会友・全日本写真連盟奈良県本部委員・日本写真作家協会会員・日本光画会会友・オール関西写真集団委員長等

カメラをもって漫遊することがボケを防いで生き甲斐のある生活をする秘訣のように感じるこの頃です。

そして生涯学習という言葉信じて実践中です。

たかが写真されど生涯写真ですネ……



多重撮影 シラス漁